

## 2028年度尾道市立大学入学者選抜（2027年度実施）からの変更点について

令和8年1月22日

尾道市立大学 学長 荒井 貴史

2028年度尾道市立大学入学者選抜（2027年度実施）について、次のとおり変更します。

1. 経済情報学部経済情報学科の学校推薦型選抜における選抜方法（基礎学力検査科目）および一般選抜（前期日程）、学校推薦型選抜における入学定員を以下のとおり変更します。

### （1）学校推薦型選抜の選抜方法

一般推薦の基礎学力検査（英語）をA基礎学力検査（英語）とB基礎学力検査（数理データサイエンス）のいずれか選択に変更します。

### （2）一般選抜（前期日程）の入学定員

一般選抜（前期日程）の入学定員を85名に変更します。

### （3）学校推薦型選抜の入学定員

学校推薦型選抜の入学定員を一般推薦のA基礎学力検査（英語）を25名程度に、B基礎学力検査（数理データサイエンス）を25名程度とし、一般推薦の定員を合計50名に変更します。

また、特別推薦の入学定員についても、A尾道市内推薦を7名程度、B商業・総合学科等推薦を28名程度とし、特別推薦の定員を合計35名に変更します。

2. 芸術文化学部日本文学科の一般選抜（前期日程）、学校推薦型選抜における入学定員を以下のとおり変更します。

### （1）一般選抜（前期日程）の入学定員

一般選抜（前期日程）の入学定員を28名に変更します。

### （2）学校推薦型選抜の入学定員

学校推薦型選抜の入学定員を17名に変更します。

## 新旧対照表

(1) 経済情報学科の学校推薦型選抜（一般推薦）における選抜方法の変更について

	旧（2027年度入学者選抜 (2026年度実施)）	新（2028年度入学者選抜 (2027年度実施)以降）
選抜方法等	大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テストを免除し、基礎学力検査（英語）・小論文・面接・調査書および取得資格・検定等を総合して選抜します。	大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テストを免除し、基礎学力検査（英語または数理データサイエンス）・小論文・面接・調査書および取得資格・検定等を総合して選抜します。
試験科目・配点	基礎学力検査（英語） 50点	A 基礎学力検査（英語） B 基礎学力検査（数理データサイエンス） ※A・Bいずれかを出願時に選択 50点
	小論文 50点	小論文 50点
	面接 40点	面接 40点
	調査書 5点	調査書 5点
	資格・検定等 25点	資格・検定等 25点

(2) 経済情報学科、日本文学科の一般選抜（前期）、学校推薦型選抜における入学定員の変更について（※変更箇所のみ記載しています。）

旧（2027年度入学者選抜 (2026年度実施)）		新（2028年度入学者選抜 (2027年度実施)以降）	
学部・学科等名および入学定員等		学部・学科等名および入学定員等	
経済情報学部 入学定員	経済情報学科 入学定員	経済情報学部 入学定員	経済情報学科 入学定員
前期 100	前期 100	前期 85	前期 85
その他 70	その他 70	その他 85	その他 85
	一般推薦 35 特別推薦 A尾道市内推薦 7 B商業・総合学科等推薦 28		一般推薦 50 A基礎学力検査（英語） 25程度 B基礎学力検査（数理データサイエンス） 25程度 特別推薦 35 A尾道市内推薦 7程度 B商業・総合学科等推薦 28程度

芸術文化学部 入学定員	日本文学科 入学定員	芸術文化学部 入学定員	日本文学科 入学定員
前期 52	前期 30	前期 50	前期 28
その他 30	その他 15	その他 32	その他 17

## 2028年度 学校推薦型選抜の実施教科・科目等

学科	推薦種別	選 抜 方 法 等	試 験 科 目	配点
経済情報	(一般推薦)	大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テストを免除し、基礎学力検査（英語または数理データサイエンス）・小論文・面接・調査書および取得資格・検定等を総合して選抜します。	A 基礎学力検査（英語）またはB 基礎学力検査（数理データサイエンス）	50
			小論文	50
			面接	40
			調査書(注1)	5
			取得資格・検定等(注2)	25
	(特別推薦) A 尾道市内推薦 B 商業・総合学科等推薦	大学入学共通テストおよび個別学力検査を免除し、小論文・面接・調査書および取得資格・検定等を総合して選抜します。	小論文	100
			面接	40
			調査書(注1)	5
			取得資格・検定等(注2)	25

注1 一般推薦のA基礎学力検査（英語）、B基礎学力検査（数理データサイエンス）のいずれかを出願時に選択してください。

注2 調査書の「各教科の学習成績の状況」に記載された「数学」または「英語」における学習成績の状況のうち、数値が高いものを点数化します。

注3 本学部が指定する資格・検定等において、取得した資格の分野の種類（英語、簿記、情報、数学）1つにつき、5点を加点します。  
また、「高難度資格」のいずれかを取得している場合は、さらに5点を加点します。（別添1）

## 2028年度 一般選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員等	日程	大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目名				配点	教科・科目に係る個別テスト等		配点合計	
		教科・科目名		教科・科目名	教科・科目名等		教科・科目名等	教科・科目名等		
経済情報学部 経済情報学科 入学定員 200人 前期 85 後期 30 内訳 Aコース15 Bコース15 その他 85	前期 2月25日	国語	『国語』			から3 *100 計300	数学	『数学I』、 『数学II』、 『数学A』、 『数学B』、 『数学C』 (注1)	200	750
		地理歴史・公民	(『地理総合／歴史総合／公共』から2)、 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』				数学	『数学I』、 『数学II』、 『数学A』、 『数学B』、 『数学C』 (注1)	200	
		数学	『数学I、数学A』、『数学I』、『数学II、数学B、数学C』				外国語	『英語コミュニケーションI』、 『英語コミュニケーションII』	200	
		理科	(『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』				調査書(注2)	25		
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』				取得資格・検定等(注3)	25		
	後期 3月12日	情報	『情報I』	[3科目]	計 300			計 450		
		国語	『国語』			から3 *100 計300	Aコース		550	
		地理歴史・公民	(『地理総合／歴史総合／公共』から2)、 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』				数学	『数学I』、 『数学II』、 『数学A』、 『数学B』、 『数学C』 (注1)	200	
		数学	『数学I、数学A』、『数学I』、『数学II、数学B、数学C』				調査書(注2)	25		
		理科	(『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』				取得資格・検定等(注3)	25		
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』				計 250			
		情報	『情報I』	[3科目]	計 300		Bコース		550	
		国語	『国語』			から3 *100 計300	外国語	『英語コミュニケーションI』、 『英語コミュニケーションII』	200	
		地理歴史・公民	(『地理総合／歴史総合／公共』から2)、 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』				調査書(注2)	25		
		数学	『数学I、数学A』、『数学I』、『数学II、数学B、数学C』				取得資格・検定等(注3)	25		
		理科	(『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』				計 250			
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』							
芸術文化 学 部 入学定員 100人 前期 50 後期 28 その他17 美術学科 入学定員 50人 前期 50 後期 18 その他32	前期 2月25日	情報	『情報I』	[3教科3科目]	計 500			計 220		
		国語	『国語』			から1 *100	国語	『現代の国語』、 『言語文化』、 『論理国語』、 『文学国語』、 『古典探究』、	200	720
		地理歴史・公民	(『地理総合／歴史総合／公共』から2)、 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』				調査書(注4)	10		
		数学	『数学I、数学A』、『数学I』、『数学II、数学B、数学C』				高等学校入学以降の 主体的な取り組み(注5)	10		
		理科	(『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』							
	後期 3月12日	情報	『情報I』			から1 200			220	
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』							
		国語	『国語』	[3教科3科目]	計 600			計 970		
		地理歴史	(『地理総合／歴史総合／公共』から2)、 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』							
		公民	(『地理総合／歴史総合／公共』から2) (備考⑥参照)、 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』							
	前期 2月25・26日	数学	『数学I、数学A』、『数学I』、『数学II、数学B、数学C』			から2 *200 計400	実技			
		理科	(『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』				第1日 デッサン		900	
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』				第2日 彩色表現			
		情報	『情報I』				学修計画書(注6)	50		
		国語	『国語』	[3教科3科目]	計 300		調査書(注7)	20		
		地理歴史	(『地理総合／歴史総合／公共』から2)、 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』			から2 *100 計200	実技		1570	
		公民	(『地理総合／歴史総合／公共』から2) (備考⑥参照)、 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』				第1日 デッサン			
		数学	『数学I、数学A』、『数学I』、『数学II、数学B、数学C』				第2日 彩色表現			
		理科	(『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』				学修計画書(注6)	50		
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』				調査書(注7)	20		
	後期 3月12・13日	情報	『情報I』	[3教科3科目]	計 300			計 970		
		国語	『国語』			から2 100	実技		1270	
		地理歴史	(『地理総合／歴史総合／公共』から2)、 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』				第1日 デッサン			
		公民	(『地理総合／歴史総合／公共』から2) (備考⑥参照)、 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』				第2日 彩色表現			
		数学	『数学I、数学A』、『数学I』、『数学II、数学B、数学C』				学修計画書(注6)	50		
		理科	(『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』				調査書(注7)	20		
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』							
		情報	『情報I』	[3教科3科目]	計 300			計 970		

### (備考)

- 配点に\*印を付してある教科は、選択教科を表します。
- 大学入学共通テスト「外国語」の『英語』についてはリーディングとリスニングの合計得点を換算します。「リーディング」と「リスニング」の配点割合は4:1とし、経済情報学科（前期・後期）・美術学科（後期）は合計100満点とし、日本文学科（前期・後期）・美術学科（前期）は合計200満点とします。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点のみを換算します。
- 経済情報学科で大学入学共通テスト「国語」、「地理歴史・公民」、「数学」、「理科」、「外国語」、「情報」において4科目以上を受験した場合は、200点満点の科目は100点満点に換算して、得点の高い3科目を合否判定に利用します。
- 日本文学科で大学入学共通テスト「地理歴史・公民」、「数学」、「理科」、「情報」において2科目以上を受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に利用します。
- 美術学科で大学入学共通テスト「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語」、「情報」において3教科・3科目以上を受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に利用します。
- 美術学科で大学入学共通テスト（『地理総合／歴史総合／公共』から2）を受験し、教科「地理歴史」で他科目を受験している場合は教科「公民」の科目として合否判定に利用します。

### 【経済情報学部 経済情報学科】

- 注1 教科・科目に係る個別テスト等の教科・科目名「数学」について、『数学I』：全範囲、『数学II』：全範囲、『数学A』：「図形の性質」「場合の数と確率」のみ、『数学B』：「数列」「統計的な推測」のみ、『数学C』：「ベクトル」のみとします。  
注2 調査書の「各教科の学習成績の状況」に記載された「数学」または「英語」における学習成績の状況のうち、数値が高いものを点数化します。  
注3 本学部が指定する資格・検定等において、取得した資格の分野の種類（英語、簿記、情報、数学）1つにつき、5点を加点します。  
また、「高難度資格」のいざれかを取得している場合は、さらに5点を加点します。（別添1）

### 【芸術文化学部 日本文学科】

- 注4 調査書の「各教科の学習成績の状況」に記載された「国語」における学習成績の状況について点数化します。  
注5 申請書（任意提出）への加点（10点）です。申請書提出がなければ当初配点のみで合否判定を行います。

### 【芸術文化学部 美術学科】

- 注6 学修計画書は、所定の書式に600字程度の文章で、これまでに取り組んできたことを踏まえ、自分の目標を達成するために入学後何をどのように学びたいかを記述してください。  
注7 調査書の「指導上参考となる諸事項」に記載された事項から、「主体性を持って学ぶ態度」「多様な人々と協働して学ぶ態度」を総合的に評価します。なお、学校の内外で意欲的に取り組んだ活動等を「備考欄」に具体的に記載してください。

## 別添1 経済情報学部経済情報学科の取得資格・検定等への加点について

次に掲げる資格を取得している者に対し、その証明書を出願書類とともに提出することを条件として加点します。

加点方法は「取得した資格の分野の種類（英語、簿記、情報、数学）1つにつき、5点を加点（最大で4分野取得により20点加点）」します。また、「高難度資格」のいずれかを取得している場合は、さらに5点を加点します。高難度資格を複数分野で取得していても、「高難度資格」による加点は5点のみです。

### 【加点の対象となる資格】

#### 〈英語〉

- CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment : 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参考枠) 対照表 (資料1)において「B1」以上

#### 〈簿記〉

- 日商簿記検定試験 3級以上
- 全国商業高等学校協会主催 簿記実務検定 1級 (全科目合格)
- 全国経理教育協会 簿記能力検定試験 1級以上 (全科目合格)

#### 〈情報〉

- IT パスポート、基本情報技術者及びその上位資格
- 全国商業高等学校協会主催 情報処理検定試験 1級 (ビジネス情報部門、プログラミング部門のどちらか一方で可)

#### 〈数学〉

- 日本数学検定協会主催 実用数学技能検定 2級以上

### 【高難度資格】

#### 〈英語〉 CEFR 「B2」以上

#### 〈簿記〉 日商簿記検定試験 2級以上

#### 〈情報〉 基本情報技術者及びその上位資格

#### 〈数学〉 実用数学技能検定 準1級以上

—資料1—

### 英語資格・検定試験とCEFRとの対照表

CEFR	ケンブリッジ英語検定	実用英語技能検定(英検)	GTEC(CBTタイプに限る)	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT® テスト	TOEIC L&R + TOEIC S&W
C2	200 - 230			8.5 - 9.0				
C1	180 - 199	1級合格	1350 - 1400	7.0 - 8.0	375 - 400	800	95 - 120	1845 - 1990
B2	160 - 179	準1級合格	1180 - 1349	5.5 - 6.5	309 - 374	600 - 795	72 - 94	1560 - 1840
B1	140 - 159	2級合格	930 - 1179	4.0 - 5.0	225 - 308	420 - 595	42 - 71	1150 - 1555
A2	120 - 139	準2級合格	680 - 929		135 - 224	235 - 415		625 - 1145
A1	100 - 119	3級合格	260 - 679					320 - 620

- ・この対照表は、「各資格・検定試験とCEFRとの対照表（文部科学省平成30年3月作成）」を基に作成。
- ・表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。
- ・ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定(英検)及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。
- ・実用英語技能検定(英検)は級の合格のみで判断し、英検CSEスコアは用いない。
- ・TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要。TOEIC® Speaking & Writing Testsのスコアを2.5倍にして合算する。IPテスト(団体受験)の成績は活用しない。